

八王子市多文化共生推進プランの取組み状況

平成27年度実績

多文化共生推進課

基本目標1外国人市民も安心して暮らせるまちの実現

施策の柱コミュニケーション支援の充実

施策のテーマ1多言語等による情報提供の充実

事業 No	推進する 施策	目標	主な取組み	現在の状況
1	行政情報、各種申請書、案内表示等の多言語化及びやさしい日本語表記	外国人市民向けに、多言語やさしい日本語による生活に関する情報提供の充実を図る。	行政情報等	概要 ・ 取組み数47 ・ 新規取組み数9 現在の状況 各所管において、行政情報の多言語化の取組みを進めている。今後、優先順位を設定して、計画的に多言語化していく必要がある。
			家庭用ごみ・資源物収集カレンダー-外国語補助冊子	
			外国人のための暮らしの便利帳	
			外国人向け情報誌「Ginkgo」（ぎんこ）	
			就学に関する案内の多言語化	
			案内表示	
			庁舎案内サイン	

じぎょう 事業 No	すいしん 推進する 施策	もくひょう 目標	おも とりく 主な取組み		げんざい じょうきよう 現在の状況
			はちおうじえきみなみぐちそうごうじむしょないさいいん 八王子駅南口総合事務所内サ イン	えもじ といれ れいすいき あか 絵文字（トイレ、冷水機、赤ちゃんふらっと） えいご ひょうき まどぐちひょうじ といれ 英語表記（窓口表示、トイレ）	
2	たげんご およ 多言語及びや さしい日本語 による窓口対 応、相談事業 の充実	そうだんじ かつよう 相談時に活用 できる「やさ しい日本語」 のマニュアル づくりを行 う。	しょくいんむ にほんご けんしゅう 職員向けやさしい日本語研修 の実施	しょくいんけんしゅうじ にほんご せつめい しょくいん しゅうち 職員研修時にやさしい日本語について説明し、職員に周知	がいよう 概要 ・ 取り組み数 15 ・ 新規取り組み数 0 げんざい じょうきよう 現在の状況 スケジュールを決め、 「やさしい日本語」に関 するマニュアルづくりを 進めていく必要がある。
3	つうやく ほんやくほ 通訳・翻訳ボ ランティア等 の育成と活用 の充実	つうやく ほんやくほ 通訳・翻訳ボ ランティアの 登録者数を平 成29年（2017 年）度までに 250人に増や す。	ごがく ぼらんていあ とうろく 語学ボランティア登録	ごがく ぼらんていあ とうろくせいど 語学ボランティアの登録制度 つうやく ほんやく ぼらんていあ とうろくしゃすう にん へいせい ねん がつ にちげんざい 通訳・翻訳ボランティアの登録者数：222人（平成28年3月31日現在）	がいよう 概要 ・ 取り組み数 3 ・ 新規取り組み数 0 ・ 登録者数 さくていじ にん 策定時：181人 25年度：205人 26年度：203人 27年度：222人 げんざい じょうきよう 現在の状況 ごがく ぼらんていあ とうろくしゃ 語学ボランティア登録者 は目標数に向け、着実に 増加している。
			ごがく ぼらんていあ けんしゅう 語学ボランティア研修	ごがく ぼらんていあけんしゅう かい いりよう つうやく ぼらんていあ けんしゅうかい かい 語学ボランティア研修（3回）、医療通訳ボランティア研修会（2回） さんかしゃすう にん 参加者数：168人	
			いりよう ぼうさい ごがく ぼらんていあ 医療・防災語学ボランティア 研修	すべいん ご ごがく ぼらんていあ つど いりよう つうやく ぼらんていあ けんしゅうかい スペイン語語学ボランティアの集い、医療通訳ボランティア研修会（2回）、消防署見学及び応急救護訓練 いりよう つうやく ぼらんていあ げんご にん 医療通訳ボランティア：6言語47人、 さいがいじ つうやく ぼらんていあ げんご にん 災害時通訳ボランティア：9言語97人 （平成28年3月末現在）	

事業 No	推進する 施策	目標	おも とりく 主な取り組み		げんざい じょうきょう 現在の状況
4	がいこくじんかんこう 外国人観光客 きやくなど じょうほう 等への情報提 ていきょう じゅうじつ 供の充実	かんこうきょうかい 観光協会、 じもとしょうてんがい 地元商店街、 こうつうじぎょうしゃ 交通事業者 とう れんけい か 等と連携し観 んこうほう たげん 光情報の多言 ご か じゅうじつ 語化の充実を はか 図る。	しょうがいこく かんこう 諸外国への観光 P R	ほんこん たい まれーしあ など おこな げんち りょうはくらんかいなど とうし 香港やタイ・マレーシア等において行われた現地旅行博覧会等に、当市 のパンフレット等を送付し、外国人観光客の誘致に努めた。	がいよう 概要 とりく すう 取り組み数 13 しんき とりく すう 新規取り組み数 4 げんざい じょうきょう 現在の状況 こんご じもと だいがく 今後、地元の大学などと れんけい ちいき にーず 連携して地域のニーズを はあく たげんご か 把握し、多言語化してい くための仕組みづくりが ひつよう 必要である。
			たげんご たいおう すたっふ はいち 多言語対応スタッフの配置	はちおうじえききたくち はちおうじ いんぷおめーしょんせんたー かんこうきょうかい JR八王子駅北口の「八王子インフォメーションセンター」で、観光協会 れんけい たげんご じょうほうていきょう じっし と連携し、多言語での情報提供の実施。 がつ たかあさんぐちえきまえ たかあさんぐちかんこうあんないじょ かいせつ 4月に高尾山口駅前に「高尾山口観光案内所」も開設したほか、 「TAKA0599ミュージアム」を開設し、多言語対応できるスタッフを配 いち 置。	
			かいがい ゆうこうこうりゅう とし かんこう ぽ 海外友好交流都市への観光ポ スターや季刊情報誌の配布	かいがい ゆうこうこうりゅう とし たいわん たかあ し かんこく しふん し ちゅうごく たいあん 海外友好交流都市である台湾（高雄市）、韓国（始興市）、中国（泰安 し にゅーすれたー はる あき はいふ およ かんこう ぼすたー けいじ じっ 市）にニュースレター（春・秋）の配布及び観光ポスターの掲示を実 し 施。	
			新 がいこくじんかんこうきやくゆうち ぶろじえくと 外国人観光客誘致プロジェク トを実施。	さんがくかんれんけいじぎょう はじ がいこくじんりゅうがくせい かつよう がいこくじんかんこうきやく 産学官連携事業により、初めて外国人留学生を活用した外国人観光客誘 うち ぶろじえくと じっし ちゅうごくごばん はいちおうじ しない みせじょうほう ゆびさ まっぷ 致プロジェクトを実施。中国語版の八王子市内のお店情報や指差しマッ の しゅくばまっちまっぷ さくせい プを載せた宿場町マップ作成	

基本目標 1 外国人市民も安心して暮らせるまちの実現

施策の柱 コミュニケーション支援の充実

施策のテーマ 2 日本語学習支援

事業 No	推進する 施策	目標	主な取り組み	現在の状況
5	日本語学習支援者の育成と かつよう じゅうじつ 活用の充実	日本語学習支援者数を平成 29年（2017 年）度までに 40人に増や す。	日本語ボランティア基礎講座、ステップ アップ講座を実施した。 講座参加者数：58人	概要 ・ 取組み数 1 ・ 新規取組み数 0 ・ 日本語学習支援者数 策定時：20人 25年度：23人 26年度：32人 27年度：33人 現在の状況 日本語学習支援者数は目標数に向け、着実に増加 しているが、講座参加者に比べ支援者の増が少な い。
6	外国人市民向 け日本語学習 の機会提供	日本語教室へ の延べ参加者 数を平成29年 （2017年）度 までに6,000人 に増やす。	外国人支援団体等による日本語教室（延べ 871回）を実施した。 日本語教室への延べ参加者数：7,554人	概要 ・ 取組み数 3 ・ 新規取組み数 0 ・ 参加者数 策定時：4,584人 25年度：6,959人 26年度：7,449人 27年度：8,406人 現在の状況 日本語教室への延べ参加者数も目標数6,000人に対 して、現在8,406人になった。25年度実績から目標を 達成している。
			外国人のための日本語教室の 実施 ・ クリエイトコース （木曜日夜間・金曜日午前） ・ 南大沢分館コース（水曜日夜間） 76回実施、延べ受講者数：852人	

基本目標 1 外国人市民も安心して暮らせるまちの実現
 施策の柱 コミュニケーション支援の充実
 施策のテーマ 3 外国人市民の自立と社会参加

事業 No	推進する 施策	目標	主な取り組み	現在の状況
7	外国人市民によるネットワークの構築支援	同国の外国人同士で構成するネットワークを6つ以上つくる。	フェイスブックを活用し、ベトナム語、英語コミュニティグループを結成した。 25年度：中国語、韓国・朝鮮語 26年度：スペイン語、英語(フィリピン) 27年度：ベトナム語、英語	概要 ・取組み数 7 ・新規取組み数 0 ・ネットワーク数 策定時：0 25年度：2 26年度：4 27年度：6 現在の状況 コミュニティーグループ参加者数：中国語41人、韓国・朝鮮語14人、フィリピン19人、スペイン語11人、英語12人、ベトナム語11人と、登録数は伸び悩んでいる。
			コミュニティグループへの参加促進イベントやフェイスブック使い方研修会を開催した。 6回、延べ参加者数：86人	
			コミュニティグループの周知	
8	外国人市民の自立と社会参画を促す外国人キーパーソンの育成	外国人キーパーソンを育成するための研修や講演会を年2回以上開催する。	既存グループ及び新たに構築したグループの外国人キーパーソンが多文化共生に係るテーマの講演会に参加(3回) ○外国人支援ネットワーク研修、フェイスブック研修会、医療通訳ボランティア研修	概要 ・取組み数 1 ・新規取組み数 0 ・研修等の開催数 (参加回数) 25年度：2回 26年度：2回 27年度：3回 現在の状況 フェイスブックで発信する情報をさらに充実させる必要がある。

じぎょう 事業 №	すいしん 推進する 施策	もくひょう 目標	おも とりく 主な取組み		げんざい じょうきょう 現在の状況
9	がいこくじんしゅみん 外国人市民の ちいき しゃかいかつどう 地域社会活動 への参加支援	がいこくじん 外国人による こうざ ちいき か 講座や地域活 つどう じゅうじつ は 動の充実を図 かる。	せかい ひと 世界の人とのふれあいタイム	がいこくじん じこく れきし ぶんか しょうかい 外国人が自国の歴史、文化などを紹介する 「せかい ひと たいむ 世界の人とふれあいタイム」を27年度は 5回実施。（インド、トーゴ共和国、ベト ナム社会主義共和国、ブータン王国、ノル ウェー王国） 参加者数：270人	がいよう 概要 ・ 取り組み数 7 ・ 新規取り組み数 0 げんざい じょうきょう 現在の状況 がいこくじん かつやく ば ていきょう み かた 外国人が活躍する場の提供と見せ方をさらに充実 させる必要がある。
			がいこくじんりゅうがくせい ちいき こうけん 外国人留学生による地域貢献 かつどう 活動	がいこくじんりゅうがくせい たかお さんぐちかんこうあんないじょ 外国人留学生による高尾山口観光案内所、 みんなの川の清掃デー、八王子まつり、い ちよう祭り等によりボランティア活動の実 施（延べ人数：225人）	
10	がいこくじんしゅみん 外国人市民が つど じょうほう 集い、情報交 こうかん ば 換できる場の しえん 支援	がいこくじんしゅみん 外国人市民が つど ば 集う場づくり の支援と利用 の充実を図 る。	こくさいこうりゅう こーなー かつよう 国際交流コーナーの活用	こくさいこうりゅう こーなー たぶんかきょうせいすいしん し 国際交流コーナーは、多文化共生推進に資 する市民団体の活動場所として活用してい る。	がいよう 概要 ・ 取り組み数 3 ・ 新規取り組み数 0 げんざい じょうきょう 現在の状況 こくさいこうりゅう こーなー かつよう にほんじん がいこくじん き 国際交流コーナーを活用し、日本人と外国人が気 がる こうりゅう きかい じゅうじつ ひつよう 軽に交流できる機会をさらに充実させる必要があ る。
			こうりゅうかい けんしゅうかい じっし 交流会・研修会の実施	こみゅにていーぐるーぷ さんかそくしん いべん コミュニティグループへの参加促進イベ ントやフェイスブック使い方研修会を開催 した。（6回、延べ人数：86人）	

基本目標 1 外国人市民も安心して暮らせるまちの実現
施策の柱 生活支援の充実
施策のテーマ 1 教育

事業 No	推進する 施策	目標	主な取り組み		現在の状況
11	がっこうにゆうがくまえ 学校入学前の しゅうがくあんないなど 就学案内等、 たげんご 多言語による じょうほうていきょう 情報提供	し きょういくい 市や教育委員 んかい はっしん 会から発信さ じょうほう れる情報の多 たげんごか じゅうじつ 言語化の充実 はか を図る。	がっこうにゆうがくまえ しゅうがくあんない たげん 学校入学前の就学案内の多 ご じょうほうていきょう 語による情報提供	がいこくじんしんにゆうがくじどう せいと ほごしゃ あんな 外国人新入学児童・生徒の保護者への案内 いつうち しょうがっこうしんにゆうがくあんないいつうち がっこうせんたくせい 通知（小学校新入学案内通知・学校選択制 あんないいつうち しゅうがくじけんこうしんだんつうち にゆうがくつうち 案内通知・就学時健康診断通知・入学通知 しよ えいご ちゅうごくご かんこく ちょうせんご すべい 書）を英語、中国語、韓国・朝鮮語、スベ んご つうち イン語で通知した。 つうち じっせき へいせい ねんどしんにゆうがくじどうせいと 通知実績（平成28年度新入学児童生徒）： しょうがっこう けん ちゅうがっこう けん 小学校45件 中学校37件	がいよう 概要 ・取り組み数 3 ・新規取り組み数 0 ・通知実績 25年度：4言語 26年度：4言語 しょうがっこう けん ちゅうがっこう けん 小学校43件 中学校31件 げんざい じょうきょう 現在の状況 これまでは英語、中国語、韓国・朝鮮語が多かつ たが、最近はベトナム語等の需要が出てきている。
12	がいこくじんじどう 外国人児童・ せいとなど に 生徒等への日 ほんご 本語による学 くしゅうしえん 習支援	がくしゅうしえんきょ 学習支援教室 うしつの さんかしゃ の延べ参加者 すう へいせい ねん 数を平成29年 （2017年）度 ねん ど までに1,000人 にふ 増やす。	がくしゅうしえん きょうしつ 学習支援教室	きたのがくしゅうしえんきょうしつ かい ・北野学習支援教室（38回） の さんかしゃすう にん しえんしゃすう にん 延べ参加者数：554人 支援者数：17人 はちおうじえきまえきょうしつ かい ・八王子駅前教室（32回） の さんかしゃすう にん しえんしゃすう にん 延べ参加者数：408人 支援者数：16人	がいよう 概要 ・取り組み数 7 ・新規取り組み数 0 がくしゅうしえん きょうしつさんかしゃ すう さくてい じ にん ・学習支援教室参加者数 策定時： 638人 25年度：1,122人 26年度： 928人 27年度： 962人
			がいこくせきなどじどうせいとしゅうがくじしえんしゃ 外国籍等児童生徒就学時支援 はけん 者の派遣	らいにち ま じどう せいと しゅうがくじ 来日して間もない児童・生徒の就学時に、 ぼご りかい がいこくせきなどじどうせいとしゅうがくじしえん 母語を理解できる外国籍等児童生徒就学時 しゃ にんよう ざいせきこう はけん 支援者を任用し、在籍校に派遣。	げんざい じょうきょう 現在の状況 がくしゅうしえん きょうしつ の さんかしゃ すう へいせい ねんど もく 学習支援教室の述べ参加者数は、平成25年度に目 ひょうすう たっせい ろ にんだい すいり 標数を達成。その後も900人台で推移している。
			にほんご がっきゅう せっち 日本語学級の設置	だいろくしょうがっこうおよ うちにしちゅうがっこう にほんごがっきゅう 第六小学校及び打越中学校に日本語学級を せっち にほんご しゅうとく ふじゅうぶん がいこくじんじど 設置し、日本語の習得が不十分な外国人児 う せいと じったい おう じゅぎょう おこな 童・生徒の実態に応じた授業を行った。	

じぎょう 事業 №	すいしん 推進する 施策	もくひょう 目標	おも と りく 主な取り組み	げんざい じょうきょう 現在の状況
			にほんご りかい ふじゅうぶん じどう せいと たいしやう 日本語の理解が不十分な児童・生徒を対象 として、初期の日本語指導を行うために日 ほんご じゅんかいしどういん はけん 本語巡回指導員を派遣する。 じゅんかいしどういん めい 巡回指導員（2名） はけん じっせき しょうがっこう かい ちゅうがっこう かい 派遣実績 小学校420回 中学校133回	
13	ふしゅうがく がいに 不就学の外国 くじんじどう せいと 人児童・生徒 とう たいおう 等への対応	ふしゅうがく がいに 不就学の外国 くじんじどう せいと 人児童・生徒 とう せいと 等とその保護 者への情報提 供等の 充実を図る。	こうほう がつ にちごうおよ がつごう がいにくじん 広報4月15日号及びGinkgo5月号に、外国人 くじん せいと しゅうがくあんない しゅうがくえんじょせいど 児童・生徒の就学案内や就学援助制度につ いて掲載することで、就学機会の確保を 図った。	がいよう 概要 ・ 取り組み数 2 ・ 新規取り組み数 0 げんざい じょうきょう 現在の状況 がいにくじん ぎむ きょういく たいしやうがい 外国人は義務教育の対象外であるため、関連所管 や国際協会と連携して不就学児の実態を把握してい く必要がある。
14	がいにくじんじどう 外国人児童・ せいととう しんろ 生徒等の進路 しどう およ しゅう 指導及び就職 しよくしえん 支援	こうこうしんがくがい 高校進学ガイ ダンスの参加 者数を平成29 年（2017年） 度までに100人 に増やす。	がいにく る一つ も こ ほんご せいと たいしやう 外国にルーツを持つ子どもや保護者を対象 に、高校入試制度等を説明する「日本語を 母語としない高校進学ガイダンス」を実 施。 さんかしゃすう にん せいと にん ほんご せいと 参加者数：48人（生徒19人、保護者29人）	がいよう 概要 ・ 取り組み数 1 ・ 新規取り組み数 0 ・ 参加者数 3 さくてい じ にん 策定時：43人 25年度：49人 26年度：29人 27年度：48人 げんざい じょうきょう 現在の状況 げんざい もくひょうすう はんすうていど 現在まで目標数の半数程度となっている。来日数 みじか せいと こうこうしんがく おお かだい が短い生徒の高校進学は大きな課題となっている。

事業 No	推進する 施策	目標	主な取り組み		現在の状況
15	外国人児童・ 生徒等の保護 者に対する情 報提供の充 実	教育制度や受 験制度につい て多言語での 情報提供の 充実を図る。	「就学ガイドブック」の配布	文部科学省で作成している「就学ガイド ブック」（多言語版）を保護者に配布し、 日本の教育制度や受験制度について情報提 供。	概要 ・ 取り組み数 1 ・ 新規取り組み数 0 現在の状況 外国人が必要とする情報を把握していく必要があ る。

基本目標 1 外国人市民も安心して暮らせるまちの実現

施策の柱 生活支援の充実

施策のテーマ 2 医療・福祉

事業 No	推進する 施策	目標	主な取り組み		現在の状況
16	多言語で対応 できる医療機 関の情報提供 等、医療・ 福祉関連情報 の充実	医療システム や医療機関リ スト等、多言 語での医療情 報の提供の充 実を図る。	多言語ホームページ等による 休日対応医療機関の情報提供	多言語ホームページ、モバイル版ホーム ページ、メール配信サービスで休日対応医 療機関の情報を提供した。	概要 ・ 取り組み数 8 ・ 新規取り組み数 1
			妊娠届出書（英語・中国語） 及び外国語版母子手帳（8か国 語）の配布と案内	【外国語版母子手帳の配布】 英語：32冊 韓国・朝鮮語：10冊 中国語：21冊 インドネシア語：5冊	現在の状況 施策として取り組みむべき内容を精査し、具体的な 取り組みを検討していく必要がある。
			多言語医療問診票の医療機関 への周知及び活用	多言語医療問診票の有効性を八王子市医師 会を通して、各医療機関に紹介。	
17	医療通訳者派 遣システムの 構築	医療通訳ボラ ンティアの登 録者数を平成 29年（2017 年）度までに 40人に増や す。	医療通訳ボランティアの登録	医療通訳ボランティアの募集・登録を行 う。	概要 ・ 取り組み数 5 ・ 新規取り組み数 1 ・ 登録者数 策定時：22人 25年度：27人 26年度：6言語41人 派遣件数：24件 27年度：6言語47人 派遣件数：56件
			医療通訳ボランティア研修会	医療通訳研修会の実施（2回） 第1回テーマ：小児科 参加者数：58人 第2回テーマ：脳疾患 参加者数：40人	
			医療通訳ボランティアの派遣	病院や外国人市民より依頼があった場合 に、医療通訳ボランティアの派遣を実施	現在の状況 現在も医療通訳ボランティアの派遣を行っている が、本来は、都道府県単位で実施すべきものである と考えるため、引き続き東京都へ働きかけを行って いく。

じぎょう 事業 №	すいしん 推進する 施策	もくひょう 目標	おも とりく 主な取組み		げんざい じょうきょう 現在の状況
18	がいこくじんしみに 外国人市民に もわかりやす い 健康相談 んとう じっし 等の実施	けんこう しつぺい 健康や疾病に かん ちしき 関する知識の たげんご 多言語による しゅうち けんこうそ 周知と健康相 うだんとう じゅうじつ 談等の充実を はか 図る。	ほけん そうだん 保健相談	けんこう いくじ そうだん じ ぼし ほけん ぜんぱん せつめいあんな 健康育児相談時に母子保健全般の説明案内 いふん はいふ えいご ちゅうごくご かんこく ちょうせんご 文を配布（英語、中国語、韓国・朝鮮語、 すべいん ご ぼるとがる ご スペイン語、ポルトガル語）	がいよう 概要 ・ 取り組み数 2 ・ 新規取り組み数 0 げんざい じょうきょう 現在の状況 にゅうようじ けんこう しんさ ねんかん かい けんこう いくじ そうだん ずいじ 乳幼児健康診査は年間72回。健康育児相談は随時 じっし 実施している。
19	がいこくじんしみに 外国人市民に もわかりやす い子育てや福 くし かん かくしゅ 祉に関する各 そうだんまどぐち 種相談窓口の じゅうじつ 充実	たげんご 多言語による こそだ ふくし 子育てや福祉 かん じょうほ に関する情報 うていきょう まどぐち 提供、窓口対 いおう じゅうじつ はか 応の充実を図 る。	がいこくじん しみん む こ かに 外国人市民向けの子ども家庭 しえん せんたー あんないばんふれつと 支援センター案内パンフレッ トの配布 はいふ	こ かに いしえん せんたー あんないばんふれつと 子ども家庭支援センター案内パンフレット かく おやこ ひろば ひろば は を各親子ふれあい広場、つどいの広場で配 いふ えいご ちゅうごくご かんこく ちょうせんご 布した。（英語、中国語、韓国・朝鮮語、 すべいん ご たがるぐ ご スペイン語、タガログ語）	がいよう 概要 ・ 取り組み数 3 ・ 新規取り組み数 0 げんざい じょうきょう 現在の状況 かいご ほけん せいど ばんふれつと はいふ 介護保険制度については、パンフレットの配布だ けでなく、ちゅうごくご じりつしえんつうやく しえんそうだんいん たい 中国語の自立支援通訳・支援相談員に対 かいご ほけん かん きそてきちしき こうしゅう じっし して介護保険に関する基礎的知識の講習を実施し た。 いっぽう たげんご たいおう じょうほう せいさ ぐたいか 一方で、多言語対応すべき情報を精査し、具体化し ていく必要がある。
			がいこくご ばんかいご ほけん ばんふれつと 外国語版介護保険パンフレッ トの配布 はいふ	かいご ほけん せいど ばんふれつと えいご ちゅうご 介護保険制度のパンフレット（英語、中国 くご かんこく ちょうせんご あら みなみおおさわむ 語、韓国・朝鮮語）を新たに南大沢事務 しょ かくこうれいしゃ そうだん せんたー まどぐち 所・各高齢者あんしん相談センター窓口 はいふ に配布した。また、各事務所にも閲覧用と はいふ して配布した。	

基本目標 1 外国人市民も安心して暮らせるまちの実現

施策の柱 生活支援の充実

施策のテーマ 3 住居

事業 No	推進する 施策	目標	主な取り組み		現在の状況
20	多言語による 住宅関連情報 の充実	生活上のルールや住居に関する基礎知識などの情報の多言語化の充実を図る。	外国人市民のための暮らしの便利帳、Ginkgoの配布	転入時に外国人市民に窓口で外国人のための暮らしの便利帳、Ginkgoの配布を行った。	概要 ・取組み数 3 ・新規取組み数 0 現在の状況 生活上のルールや住居に関する基礎知識などをまとめたリーフレットの作成に向け、具体的に検討する必要がある。
21	外国人への入居差別の解消、居住支援の充実	外国人の住まい探しから入居までを支援するしくみづくりを構築する。	新 居住支援協議会の設置・運営	住宅確保要配慮者（高齢者、子どもを育成する家庭、外国人等）の民間賃貸住宅への円滑な入居を促進するため、不動産関係団体、居住支援団体と連携し、住宅情報の提供等の支援を行う。	概要 ・取組み数 4 ・新規取組み数 2 現在の状況 平成27年度から居住支援協議会を設置し、外国人にも住宅情報の提供等の支援を行うこととしているが、具体策はまだ見えていない。
			外国人留学生住居賃貸代行保証料補助金制度	外国人留学生が八王子市で賃貸住宅を借り、保証人代行制度を利用した際の一部を補助	

じぎょう 事業 No	すいしん 推進する 施策	もくひょう 目標	おも とりく 主な取組み		げんざい じょうきょう 現在の状況
22	がいこくじんしみん 外国人市民の ちょうかい じちかい 町会・自治会 など かにゆうそ 等への加入促 くしん 進	がいこくじんしみん 外国人市民の ちょうかい じちかい 町会・自治会 への加入者数 ふ を増やす。	がいこくじん しみん 外国人市民のための「町会・ じちかい かにゆうそくしんちらし 自治会への加入促進チラシ」 はいふ の配布	ちょうかい じちかい かにゆうそくしんちらし え 「町会・自治会への加入促進チラシ」の英 いご ちゅうごくご かんこく ちょうせんごばん さくせい が 語、中国語、韓国・朝鮮語版を作成し、外 いこくじん たい ちょうかい じちかい かにゆうそくしん 国人に対し町会・自治会への加入促進を はか 図った。	がいよう 概要 ・とりく すう 取組み数 5 ・しんき とりく すう 新規取組み数 0 げんざい じょうきょう 現在の状況 がいこくじん ちょうかい じちかい かにゆうじったい はあく 外国人の町会・自治会への加入実態を把握してい ひつよう く必要がある。
			ちょうかいしゅさいぼうさいくねん がいこくじん 町会主催防災訓練への外国人 さんか 参加	ちょうかい じちかいしゅさい ぼうさいくねん がいこくじん しみん 町会・自治会主催の防災訓練に外国人市民 さんか でき しえん じっし が参加出来るように支援を実施	

基本目標 1 外国人市民も安心して暮らせるまちの実現

施策の柱 生活支援の充実

施策のテーマ 4 就労

事業 No	推進する 施策	目標	主な取り組み		現在の状況
23	外国人市民の 就業環境の 改善等に関す る雇用関係者 への意識啓発	就業環境の 改善、外国人 雇用の際の注 意事項、市内 企業への啓発 などの充実を 図る。	新 多文化共生講演会	中小企業経営者等の多文化共生意識の啓発 として『「外国人の雇用を考える」-共に 働く人材として-』をテーマに講演会を実 施。参加者数：24人	概要 ・取組み数 2 ・新規取組み数 1 現在の状況 都と連携して事業を進めていけるよう、市の関連 所管と調整を進めていく必要がある。
24	関係機関との 連携による外 国人市民にも わかりやすい 情報提供や労 働相談窓口 の充実	不法滞在者雇 用防止や就業 に関する多言 語情報の充実 を図る。	外国人労働者ハンドブック配 布	東京都が発行した外国人労働者ハンドブッ ク（英語、中国語、韓国・朝鮮語）を配布	概要 ・取組み数 7 ・新規取組み数 0 現在の状況 都と連携して事業を進めていけるよう、市の関連 所管と調整を進めていく必要がある。

基本目標 1 外国人市民も安心して暮らせるまちの実現

施策の柱 生活支援の充実

施策のテーマ 5 防災

事業 No	推進する 施策	目標	主な取り組み		現在の状況
25	災害時に提供する情報の多言語化	防災・災害情報の多言語化と情報提供の充実を図る。	災害ヘルプカード・防災マップ普及	多言語による災害ヘルプカード・防災マップを、市民課窓口、防災訓練、大学等にて配布。	概要 ・ 取組み数 2 ・ 新規取組み数 0 現在の状況 フェイスブックなどを活用して即時性のある情報発信体制を構築していく必要がある。
26	外国人市民への防災・災害対応に関する意識の啓発	外国人市民の防災訓練の参加者数を平成29年（2017年）度までに100人に増やす。	外国人市民の防災訓練参加	外国人市民が総合防災訓練や町会自治会主催の防災訓練に参加することへの支援。（町会自治会防災訓練：12人、総合防災訓練：23人、立川防災館：6人、市民センター防災訓練：10人）	概要 ・ 取組み数 2 ・ 新規取組み数 0 ・ 防災訓練参加者数 策定時：43人 25年度：80人 26年度：72人 27年度：51人 現在の状況 外国人支援団体などと連携して、防災への関心をさらに高めていく必要がある。

事業 No	推進する 施策	目標	主な取り組み		現在の状況
27	災害時における外国人支援体制の整備	町会・自治会への加入を促進し、防災・災害時の情報共有の充実を図る。	避難行動要支援者制度	外国人を含む避難行動要支援者名簿を毎年更新して大災害時に必要な人に渡せるように市民部事務所、八王子駅南口総合事務所、本庁及び小学校に配備した。	概要 ・ 取り組み数 11 ・ 新規取り組み数 1 現在の状況 災害発生時に情報発信やボランティアの手配が機能するか、実践的な訓練が必要である。
			災害時対応マニュアル・多文化共生推進課	災害発生時に多文化共生推進課職員が迅速に行動出来るように「災害時対応マニュアル・多文化共生推進課」を作成	
			八王子国際協会災害時外国人対応要領	八王子国際協会の災害時対応について、「八王子国際協会災害時外国人対応要領」にて規定。	
28	災害時の通訳ボランティアの育成・支援	災害時通訳ボランティアの登録者数を平成29年（2017年）度までに150人に増やす。	災害時通訳ボランティア登録	災害時通訳ボランティアを随時募集	概要 ・ 取り組み数 5 ・ 新規取り組み数 0 ・ 登録者数 策定時：97人 25年度：97人 26年度：97人 27年度：9言語、97人 現在の状況 登録者数が増えておらず、根本的な取り組みが必要となっている。
			語学ボランティア災害時対応研修	語学ボランティア研修として、八王子消防署見学会及び応急救護訓練の実施。参加者数：40人	
			市民センター避難所開設訓練	市民センター（浅川、台町、長房、横山南）避難所等開設訓練にて外国人の受け入れ訓練を実施 外国人参加者数：10人、語学ボランティア参加者数：6人	

基本目標 1 外国人市民も安心して暮らせるまちの実現

施策の柱 生活支援の充実

施策のテーマ 6 外国人留学生

事業 No	推進する 施策	目標	主な取り組み		現在の状況
29	大学コンソーシアムとの連携事業の促進	外国人留学生事業への参加者数を平成29年（2017年）度までに250人に増やす。	外国人留学生支援事業	外国人留学生支援事業（留学生対策ワーキンググループ会議及び勉強会、留学生座談会、八王子まつり山車曳き体験、外国人留学生坐禅・茶道体験会、車人形の観劇等）を実施。	概要 ・ 取組み数 5 ・ 新規取組み数 0 ・ 参加者数 策定時：125人 25年度：217人 26年度：269人 27年度：370人
			国際交流フェスティバルでの国際協会との連携	国際交流フェスティバル実行委員会への学生の参加を国際協会と連携して調整。	現在の状況 大学コンソーシアム八王子や国際協会との連携をさらに強化し、参加者のさらなる増加をめざす。
30	企業との連携による外国人留学生への就職支援	外国人留学生のための就職支援セミナーの参加者数を平成29年（2017年）度までに50人に増やす。	留学生のための就職支援セミナー	ハローワーク、NPO法人留学生協会、地元企業社長等を講師に「留学生のための就職支援セミナー」を実施 参加留学生数：23人	概要 ・ 取組み数 5 ・ 新規取組み数 0 ・ 就職支援セミナー参加者数 策定時：22人 25年度：26人 26年度：21人 27年度：23人
			留学生のための企業めぐり	外国人留学生が企業を訪問し、日本の企業の実態や良さを知ってもらうために「留学生のための企業めぐり」を実施。 参加留学生数：11人	現在の状況 大学、大学コンソーシアム八王子や国際協会との連携をさらに強化し、参加者のさらなる増加をめざす。

じぎょう 事業 No	すいしん 推進する 施策	もくひょう 目標	おも とりく 主な取り組み		げんざい じょうきょう 現在の状況
31	がいこくじんりゅうが 外国人留学生 くせい せいかつしえん への生活支援	がいこくじんりゅうがくせい 外国人留学生 ひつよう せ が必要な生 活、地域、災 いかつ ちいき さい 害対応等の情 がいたいおうとう じょ 報提供の 充 うほうていきょう じゅ 実を図る。	ふえいすぶつ めー とう フェイスブックやメール等に による情報提供	ふえいすぶつ めー はいしん さーびす フェイスブックやメール配信サービスによ るイベントや休日診療の情報を提供。	がいよう 概要 とりく すう 取り組み数 5 しんき とりく すう 新規取り組み数 0 げんざい じょうきょう 現在の状況 がいこくじんりゅうがせい ひつよう じょうほう てきかく はあく 外国人留学生が必要としている情報を的確に把握 するとともに、ふえいすぶつ じょうほう じゅうじつ フェイスブックなどの情報を充実さ せていく必要がある。
			ちいき こうりゅうじぎょう はちおうじ 地域との交流事業に奨学金受 給者の参加	ちいき こうりゅうじぎょう はちおうじ 地域との交流事業（八王子まつり、いちよ う祭り、高尾山口観光案内所、みんなの川 まつ たがおさんぐち かんこうあんないじょ かわ の清掃デー、防犯キャンペーン等）に奨学 せいそう でー ぼうはん きゃんぺーん とう しょうが の清きんじゅきゅうしゃ さんか の さんかしや すう にん 金受給者が参加。延べ参加者数：225人。	

基本目標 2 国際感覚豊かな市民を育むまちの実現
 施策の柱 多文化共生意識の啓発、国際理解・国際交流の推進
 施策のテーマ 1 多文化共生意識の啓発

事業 No	推進する 施策	目標	主な取り組み		現在の状況
32	多文化共生を 推進する人材 の育成	日本語学習ポ ランティア養 成講座の受講 者を平成29年 (2017年)度 までに100人に 増やす。	日本語ボランティア養成講座	日本語ボランティア養成講座の実施 ・受講者数 基礎講座：16人、ステップ アップ講座：42人)	概要 ・取組み数 2 ・新規取組み数 0 ・受講者数 策定時：44人 25年度：55人 26年度：56人 27年度：58人 現在の状況 受講者数の増加に向け、国際協会と具体策を検討し ていく必要がある。
33	地域のイベン ト等における 多文化共生意 識の啓発	地域行事への 外国人市民の 参加者数を平 成29年(2017 年)度までに 100人に増や す。	国際交流フェスティバル	日本人と外国人との交流を通じて、お互い の習慣や文化に対する理解を深め、地域の 多文化共生を図ることを目的に国際交流 フェスティバルを実施 来場者数：1,255人 協力外国人数：89人(16か国)	概要 ・取組み数 9 ・新規取組み数 0 ・参加者数 策定時：24人 25年度：48人 26年度：69人 27年度：89人 現在の状況 参加者数は年々増加しているが、外国人留学生奨 学金受給者以外の参加を増やしていく必要がある。
			地域での防災訓練、お祭りへ の参加	町会自治会主催の防災訓練(16)、みんな の川の清掃デー(14)、いちよう祭り (28)、八王子まつりボランティア(22) への外国人市民の参加。参加者数：80人	

基本目標 2 国際感覚豊かな市民を育むまちの実現

施策の柱 多文化共生意識の啓発、国際理解・国際交流の推進

施策のテーマ 2 国際理解・国際協力

事業 No	推進する 施策	目標	主な取り組み		現在の状況
34	がっこう 学校における 国際理解教育 の推進	国際理解教育 の実施件数を 平成29年 (2017年)度 までに10件に 増やす。	がっこう 学校における国際理解教育	しょうちゅうがっこう 小中学校での国際理解教育 実施件数：6校、699人	がいよう 概要 ・ 取り組み数 13 ・ 新規取り組み数 2 ・ 実施件数 2 さくていじ 策定時：4件 ねんど 25年度：6件 ねんど 26年度：8件 ねんど 27年度：6件 げんざい 現在の状況 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向 け、各校に働きかけていく必要がある。
			こくさいりかいきょういく 国際理解教育プログラム活用	しょうがくせい 小学生プログラム「八王子の食卓から世界 を知ろう」、中学生プログラム「八王子市 における多文化共生」を活用して、小中学 校各1校で実施	
			きょういんむ 教員向け国際理解ワーク ショップ実施	きょういんむ 教育委員会実施の教員パワーアップ研修に て国際理解教育ワークショップの実施 (1回) 参加者数：70人	
35	にほんじん 日本人市民が 国際理解を深 める機会の提 供	てんじかい 展示会関連イ ベントへの参 加者数を平成 29年(2017 年)度までに 4,000人に増や す。	こくさいこうりゅう 国際交流フェスティバル	らいじょうしゃ 来場者数：1,255人 きょうりょくがいこくにんずう 協力外国人数：89人(16か国)	がいよう 概要 ・ 取り組み数 17 ・ 新規取り組み数 1 ・ 参加者数 1 さくていじ 策定時：2,642人 ねんど 25年度：4,222人 ねんど 26年度：4,460人 ねんど 27年度：6,177人 げんざい 現在の状況 各イベントの参加者をさらに増やせるよう、引き つづ 続きPRしていく必要がある。
			せかい 世界の人とのふれあいタイム	じっし 実施回数5回(インド、トーゴ共和国、ベト ナム社会主義共和国、ブータン王国、ノル ウェー王国) 参加者数：270人	

じぎょう 事業 No	すいしん 推進する 施策	もくひょう 目標	おも とりく 主な取り組み		げんざい じょうきょう 現在の状況
			かいがいゆうこうこうりゅうとししゃしんでん 海外友好交流都市写真展	かいがいゆうこうこうりゅうとし しょうかい しゃしんでん じつ 海外友好交流都市を紹介する写真展を実施。来場者数：4,226人	
			こくさい りかい こうざ じっし 国際理解講座の実施	しみん たいしゅう がいにく ぶんか じょうせい まな 市民を対象に、外国の文化や情勢などを学ぶ「国際理解講座」を実施 8講座 延べ受講者数：426人	
36	こくさいきょうりょく 国際協力団体 等との連携に よる国際協力 活動の啓発	こくさいきょうりょく 国際協力イベ ント等への参 加者数を平成 29年（2017 年）度までに 2,000人に増や す。	JICAのPR	しよくいんけんしゅう ばんふれっと どう はいふ 職員研修にて、パンフレット等の配布によ り、国際協力活動を実施しているJICAの活 動をPRした。	がいよう 概要 ・ 取り組み数 3 ・ 新規取り組み数 0 ・ 参加者数 さくてい じ: にん 策定時：1,100人 ねんど にん 25年度：1,259人 ねんど にん 26年度：1,243人 ねんど にん 27年度：1,255人 げんざい じょうきょう 現在の状況 さんかしや すう 参加者数は、1,200人程度に留まり、目標数には達 していない。
			こくさいこうりゅう ふえすていば 国際交流フェスティバル こくさいこうりゅう ふえすていばる たまちく 国際交流フェスティバルにてJICA多摩地 区デスクによる講演会を実施 さんかしや すう 参加者数：1,255人		

基本目標 2 国際感覚豊かな市民を育むまちの実現

施策の柱 多文化共生意識の啓発、国際理解・国際交流の推進

施策のテーマ 3 海外友好交流都市との交流

事業 No	推進する 施策	目標	主な取り組み		現在の状況
37	海外友好交流都市との市民交流の促進	海外友好交流イベント等への参加者数を平成29年（2017年）度までに4,000人に増やす。	海外交流支援デスク	海外友好交流都市との市民交流が活発に実施されるための相談窓口として海外交流支援デスクを設置 ・ 市民交流事業の調整件数：11件 ・ 交流イベントへの参加者数：4,696人	概要 ・ 取組み数 14 ・ 新規取組み数 0 ・ 参加者数 策定時：2,795人 25年度：4,282人 26年度：4,464人 27年度：4,696人
			海外友好交流事業補助	海外友好交流都市との市民交流が活発に実施されるよう、市民団体による交流に対し補助金を支給 海外友好交流事業補助金制度 4件 ・ 日中友好協会ホームステイ交流 ・ 泰山国際マラソン ・ 始興市バドミントン交流 ・ 高雄ランタンフェスティバル	現在の状況 台湾・高雄市との活発な市民交流を中心に、平成25年度から目標数を達成している。
			海外友好交流都市への観光ツアー	海外友好交流都市（高雄市）への観光ツアー 実施日：平成28年2月19～22日 参加者数：31人【観光協会】	

じぎょう 事業 No	すいしん 推進する 施策	もくひょう 目標	おも とりく 主な取り組み		げんざい じょうきょう 現在の状況
38	せいしょうねん 青少年による ぶんか すぽーつ 文化・スポーツ等の海外交 うじぎょう そくしん 流事業の促進	てんじかいかんれんい 展示会関連イ べんと などせいしよ ベント等青少 うねんこうりゅうじぎょう 年交流事業へ さんかしやすう の参加者数を へいせい ねん 平成29年 (2017年)度 までに2,000人 に増やす。	かいがい ゆうこう こうりゅうじぎょう ほじょきん 海外友好交流事業補助金 ・首都大学東京の男女チアチームが高雄 ランタンフェスティバルに参加 ・中央大学陸上同好会が泰山国際マラソ ンに参加	がいよう 概要 ・取り組み数 3 ・新規取り組み数 1 ・参加者数 策定時：1,381人 25年度： 434人 26年度： 344人 27年度： 260人	げんざい じょうきょう 現在の状況 どくしょ かんそう が てん らいじょうしゃすう 読書感想画展の来場者数をカウントしているが、 かいじょう にゅうじょうしゃすう おお けっか 会場により入場者数が大きくことなるため、結果と して過大な目標設定となっている。
			かいがい こうりゅうしえん できすく 海外交流支援デスク	かいがい こうりゅうしえん できすく 海外交流支援デスク せいしょうねんかんけい じぎょう 海外交流支援デスクでの青少年関係の事業 (サッカー協会、野球交流、日中ホームス テイ、首都大学、読書感想画展) ちょうせいけんすう けん 調整件数：8件	
39	しみん みんかんだ 市民・民間団 たいとう かいがいこ 体等の海外交 うりゅうじぎょうのしえん 流事業の支援	しみん だんたいとう 市民団体等の こうりゅうじぎょう 交流事業の しえん はか 支援を図る。	かいがい こうりゅうじぎょうしえん 海外交流事業支援	・JICAボランティア表敬訪問 ・ラボ国際交流センター表敬 ・市民団体がドイツ・グリーゼン市へ千 羽鶴やつるし雛を送付	がいよう 概要 ・取り組み数 1 ・新規取り組み数 0 げんざい じょうきょう 現在の状況 ほんし しゅっしん こいぬま はくし ぶりーつえん し か 本市出身の肥沼博士ゆかりのグリーゼン市と海 いがむらりゅうとし ていけい みす し みんだんたい れんけい あら 外交流都市提携を見据え、市民団体と連携し、新た な市民交流を開始した。